

おおさき 議会だより

第12回全国和牛能力共進会



「鹿児島県畜産共進会へ出場」

本町から7年ぶりに「第71回鹿児島県畜産共進会」に4頭が出品!



2区 西野正治さん



3区 原田忍さん



4区 園田則明さん



6区 吉本清春さん

**全共鹿児島大会で和牛日本一!!
県代表が9区のうち6区で首席に輝きました。**

9月定例会

こんなこと決めました

- 令和4年度補正予算 …… 2
- 9月議会定例会審議結果 … 4
- 町政を問う(一般質問) …… 5
- インタビュー(ピックアップおおさき) …… 17
- 町民の広場・編集後記 …… 18

令和4年度一般会計補正予算

2億3千949万8千円 増額

総額

105億8千143万1千円

一般会計補正予算(第3号)

主な補正予算

2,228
万円

住民環境課

マイナンバーカード取得謝礼
商品券

問 令和5年1月までに申請した方に3,000円の商品券を交付するとの説明があったが、財源は全額国の交付金か

答 3,000円のうち1,000円分が交付金対象であり、残りの2,000円は一般財源である。

問 マイナンバーカードの交付率が低いのは、情報漏洩への不安や窓口対応の遅さに原因があるのでは

答 さまざまな不安に対しては、丁寧の説明を行いながら推進を図り、窓口対応については申請書端末の増設と事務の効率化に取り組み。

384
万円

教育委員会管理課

機械借上料

問 今後危険が予想される樹木の伐採費用が含まれるとの説明であったが、全体の危険箇所の把握が必要では

答 毎月各学校において遊具、樹木、施設の点検を実施しており、修繕が必要な場合は早急に対処し、必要な場合は専門業者に依頼するなどの対応をとっている。



台風14号の強風で倒木したにれの木(大崎小)

360
万円

教育委員会管理課

学校給食物資高騰分補助金

問 補助金の交付により、給食の質を維持できる見込みか

答 子どもたちの栄養を考えるとメニューを作っているため、質を変えたり、代替品を使うようなことはせず、補助金の活用により通常の給食内容を配給していく。

2,780
万円

農林振興課

原油・原材料価格高騰緊急
対策事業交付金

問 認定農家に10万円、農業法人、漁業者、養鰻業者に20万円を交付する事業との説明であったが周知方法は

答 周知漏れが無いように対象の個人、法人宛へ、個別に封書に入れて通知をする。

令和4年度水道事業会計補正予算(第1号)

800万円増額

今回の補正は、水道事業の経営二元化に伴う変更認可申請書作成業務委託料が主なものとなっております。

問 なぜ今回、簡易水道と上水道事業の経営二元化を行うのか

答 今回、簡易水道から上水道の統合に係る猶予期限を超過し、国からの通達により、年度内に経営二元化に伴う変更認可申請書等の提出を求められているためである。

問 水道事業経営を二元化した場合、国からの補助は見込んであるか

答 水道事業は、長年、企業会計で運営しているため外部からの補助金等は見込んでいない。

令和4年度大崎町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)

659万8千円増額

問 大崎クリーンセンター内にはタンクが2基ある。スクリーンユニットは何基で運用しているのか

答 スクリーンユニットは1基で運用している。運用開始から20年近く経過しているため今回修繕を行うものである。



スクリーンユニット

条例関係

議案第29号

大崎町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について

原案可決

この条例は、個人番号カードを利用し、コンビニエンスストア等の多機能端末機を介した印鑑登録証明書の交付を可能とするため、条例の一部を改正するものである。

議案第30号

大崎町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

原案可決

この条例は、妊娠、出産、育児等、仕事の両立支援のため職員が育児休業を取得する際、取得要件の緩和等を行うために条例の一部を改正するものである。

人権擁護委員

人権擁護委員の推薦について意見を求められたので、議会は適任であると答申しました。

住所 大崎町野方
氏名 春田 洋子氏(68歳)

決算審査特別委員選任

認定1号〜6号(歳入歳出決算認定)

認定第1号 一般会計

認定第2号 国民健康保険事業特別会計

認定第3号 後期高齢者医療特別会計

認定第4号 介護保険事業特別会計

認定第5号 水道事業会計

認定第6号 公共下水道事業特別会計

委員長 児玉孝徳

副委員長 吉原信雄

委員 小野光夫

中山美幸

宮本昭一

稲留光晴

上原正一

中倉広文

諸木悦朗

平田慎一

9月定例会議案等に対する採決状況一覧

(○賛成 ●反対 議長(神崎文男)は裁決に加わらない。)

議案等の番号	件名	賛否の意思表示											議決結果	
		平田慎一	富重幸博	稲留光晴	諸木悦朗	宮本昭一	中倉広文	中山美幸	吉原信雄	上原正一	小野光夫	児玉孝徳		神崎文男
承認第5号	専決処分の承認を求めることについて(損害賠償の額を定め和解することについて)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	承認
議案第26号	令和4年度大崎町一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第27号	令和4年度大崎町水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第28号	令和4年度大崎町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第29号	大崎町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第30号	大崎町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第31号	2災835号田中橋橋梁災害復旧工事請負変更契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
議案第32号	2災836号飯隈橋橋梁災害復旧工事(下部工1工区)請負変更契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
議案第33号	2災836号飯隈橋橋梁災害復旧工事(下部工2工区)請負変更契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	適任である

※【本会議場での質疑】承認第5号 専決処分の承認を求めることについて(損害賠償の額を定め和解することについて)

問 中山美幸議員 個人情報流出防止のための取扱いマニュアルを作成することのだが、どのようなことを中心に作成するのか

答 最初の段階でのチェック機能、決裁確認等が事務手続きされていなかったことから、マニュアルを改め、関係課と協議の上、住民基本台帳システムの支援措置対象者の対応等、マニュアルの精度を高める作業を行う。

議案第26号 令和4年度大崎町一般会計補正予算(第3号)

問 平田慎一議員 役場の駐車場横のがけ地に隣接する建物の許可について、本町の対応及び今回の予算措置も含め、対策に使った一般財源の総額はいくらか

答 がけ地に隣接する建物は新築でなく改修として建築され県が許可を出している。

がけ地は町有地で、建物上に城内共有地があり、がけ崩れの危険があるため墓地移転やシラスの除去等を行い対応し総額3千万円程かかっている。建物移転については、地主と協議したが同意頂けなかった。



隣接するがけ地

一般質問

7 議員が登壇

町政を問う

富重幸博 議員

P 6

- ・持続可能な町づくり施策の充実を図れ



稲留光晴 議員

P 7

- ・インボイス対策について
- ・国保税の3方式への進捗状況はどうか
- ・コロナ感染での在宅療養中の支援措置はどうか
- ・肥料高騰支援策の本町説明会の内容を示せ
- ・安倍元首相の国葬への参加要請について



諸木悦朗 議員

P 8

- ・大崎町の基幹産業である農業の持続可能性について
- ・準用河川(天神川)の改修工事について



吉原信雄 議員

P 9

- ・学校教育環境の整備について
- ・消防分団詰所のあり方について



中倉広文 議員

P 10

- ・旧大丸保育園の今後の活用について
- ・SDGsの取り組みについて
- ・国民体育大会鹿児島県大会に向けた取り組み状況について
- ・農道管理について
- ・行政情報のSNS活用について



平田慎一 議員

P 11

- ・産業振興対策について
- ・農林水産業の振興について
- ・町有地の活用状況並びにDX推進状況について



児玉孝徳 議員

P 12

- ・子どもの安全について
- ・地域コミュニティについて



一般質問とは

町長などの執行機関に対し、業務の執行状況や将来の方針などについて議員個人として政策論争を行うものです。

二次元コード^{*}をスマホ等で読み込むと各議員の一般質問を視聴できます。

^{*}バーコードを拡張するために開発された二次元コードは、端末を使って簡単にコードを読み取ることができます。

問い合わせ先：大崎町議会事務局
TEL 099-476-1111
(内線 310・311)

持続可能な町づくり施策は

定住促進、居住環境整備 多文化共生に取り組む



富重 幸博 議員

問 「持続可能なまちづくり」という観点から本町の現状と今後の方向性について、どのように認識しているか。

答 町長 人口確保から定住促進のための居住環境など受け入れ体制の整備、多文化共生に取り組む。

今後の水田整備計画は

問 益丸地区以降の事業



令和4年採択予定の有村下地区

採択予定は、どうか。

有村下地区ほか推進中

答 町長 有村下地区については本年度採択予定であり、谷迫地区が令和6年度、神領地区は同8年度の予定である。

農村総合整備事業の導入は考えられないか

問 未整備地区について農村総合整備事業を導入すれば多様な事業種目ができる。町長としてどのように考えるか。

導入について検討したい

答 町長 これまでの整備要望等を整理し、地区の実情を確認しながら導入について検討したい。

地下水制御システム(フォアス)の実証団地整備は

問 フォアスを利用したモデル団地的な圃場整備の考えはないか。

慎重に検討したい

答 町長 費用対効果を検討し、慎重に検討していきたい。

土木行政に関する要望について

問 曾於地区土木協会を取りまとめる国及び県への要望事項について、菱田川寄洲の除去、古川橋の改修と防災道路、逆流防止用樋門等の整備を取り上げる考えはないか。



早急な整備が望まれる古川橋一帯

志布志市と連携しながら進めたい

答 町長 菱田川は、大部分が志布志市であるため、同市と連携を取りながら県に寄洲除去等の要望をしていきたい。古川橋改修、農道や樋門等に

については今後、県や地域と協議を行いながら検討していく。

自然災害などで採択要件に係る制度改正要望は

問 住宅裏地の山林斜面の崩落で砂防事業や治山事業等の採択要件を満たしていないところがあるが、人口減少社会にあつて現行制度の改正など国・県等に要望していく必要があるのではないか。

十分協議していきたい

答 町長 防災・減災、国土強靱化5か年加速計画を踏まえ、事前防災という考え方も示されており、今後検討していきたい。

(その他要望)

今回の一般質問に当たっては、現行制度で救済できないケースについては、制度改正の要望とともに「ふるさと応援基金」の条例改正を含め、一層の活用検討を要望いたしました。

インボイス制度で 免税事業者の影響は

消費税分値下げ要求が想定



稲留 光晴 議員

問 来年10月からのインボイス制度で本町免税事業者にどのような事態が予想されるか

消費税の値下げ要求

答 町長 インボイス発行は消費税の課税事業者に限られている。

免税事業者が取引相手の場合、消費税の仕入れ控除ができないので消費税分の値下げを要求してくる事態が想定される。

免税事業者の件数は

問 本町免税事業者の件数は何件でどのような業種か

業種は多岐にわたる

答 町長 畜産を含む農業、飲食業、建築業や運送業など多岐にわたり、931件である。

特例が受けられない事業者への対応策の考えは

問 子牛を市場で販売する場合、農協特例が受けられないが対応策は考えているか

特別な対策は考えていない

答 町長 特例を受けら

れない場合について、特別な対策は考えていないが、インボイス制度の概要や予想される事態についての説明は可能である。

本町で申告する方に消費税額の試算はできないか

問 インボイスで消費税が課税された場合、住民税計算時に消費税額の試算はできないか

試算はできない

答 町長 確定申告期間前の研修も、所得税についてのみであり、消費税については税務署に案内するよう指導されている状況である。

国保税の3方式への進捗状況はどうか

問 令和5年度から4方式が3方式へ移行となるが、現在の試算状況はどうか

資産割額は所得割額に反映

答 町長 令和4年度課税ベースで試算をすると資産割額が2786万8000円で、昨年に比べ441万円の減額となる。これらを考慮し所得割額を9.6%程度まで引き上げないと今年度の調定額には届かない。

被保険者を65歳未満の二人世帯、総所得150万円と仮定し、2割軽減を考慮し現行と比較

資産割医療分2,786万8,000円

税率	現行 (医療分)	シミュレーション (医療分)
所得割率	7.30%	9.60%
均等割額	20,700	20,700
平等割額	19,300	19,300

被保険者の内容(均等割、平等割は2割軽減考慮する)

年齢	世帯数	総所得額	資産割がある世帯(減額となる)	資産割がない世帯(増額となる)
65歳未満	2人	150万円	△2,500円	△300円/1期
				2万4,600円/年額 3,000円/1期

較すると、資産割がある世帯、資産割がない世帯での試算は次の通りである。

農業の現況と傾向は

水田・畑地とも減少



諸木 悦朗 議員

問 本町の農業の現状について、農地面積と近年の傾向を示せ

田畑とも減少

答 町長 近年の傾向として、平成23年度と比較すると、田が約87ヘクタールに減少、畑地が約260ヘクタール減少している。

耕作放棄地の状況は

問 耕作放棄地は増加傾向にあり、要因として農家の高齢化と後継者不足に

よるもの大きいと考えられているがどうか

農家の高齢化など

答 町長 農地面積が減少し、耕作放棄地が増加している要因は、農家の高齢化と後継者不足が大きな原因である。また昨今の気象条件による生産数量の減及び価格下落も要因である。

農業維持の施策は

問 今後、本町の農業を維持していくためにどのような施策が必要か

新規就農対策と条件整備など

答 町長 労働生産性や、農家所得の向上につながる農地の集約化を推進し

ていく。

畑作については、新規就農者の増加対策、農地中間管理権を活用した農地の集約・集積を図り、効率のよい農業条件を整備し、農業者の規模拡大を図っていく。

水田担い手の確保は

問 水田を今後も維持し、さらに経営する担い手などのように確保していくのか

労働生産性の向上を図る

答 町長 水田の担い手確保は、米の価格や転作制度に左右されない作付体系の確保や農業収支の見通しが立つような方向性を示し、労働生産性を向上させることが、新たな担い手の確保につながると考えている。

農業公社の役割は

問 持続可能な農業経営に向け、農業公社が果たす役割はどうか

作付体系の確立など

答 町長 担当課を事務局として関係機関の方々と協議を重ねながら設立に向けて準備を進めている。

また、作付体系の確立による販路の確保などにより所得の向上を図る。

天神川改修の見通しは

問 天神川の改修工事について、排水路対策事業の今後の見通しはどうか



改修完了が待たれる天神川

関係機関と協議

答 町長 事業経過は、平成25年度に地元土地改良区及び水利組合からの河川改修の要望があり、安心・安全な耕作条件の確保、農地集積整備を計画している。

土地改良事業等による整備を行うには、現況が農地でなければならぬため、状況を確認しながら関係機関と協議する。



後継者不足の農業(さつまいも堀取機)

学校教育環境の充実を図れ

部活動の「地域移行」を進める



吉原 信雄 議員

問 学校教育環境面での先生方の過重勤務について、教育長の認識を示せ

フオーロー体制を指導

答 教育長 実態調査では残業時間の上限、月45時間以上の教員割合が3割であった。

先生の働き方改革の目的は、子どもと向き合う時間の確保でもあるため、個別にフオーロー体制づくりを指導していく。

「地域移行」の考えは

問 中学校部活動に係る「地域移行」の方針を国が決定した。

本町の体制づくりとスケジュールを示せ

多くの課題解決が必要

答 教育長 「地域移行」を進めるには指導者の確保、大会のあり方、保護者の金銭的負担などの課題が多い。

近隣市町の取組みを参考にしながら、令和5年度に係関係機関で構成する検討委員会を立ち上げて進めていく。

冷水器の設置が必要では

問 児童が毎日持参する荷物の重量は、水筒やタブレットを含めて2kg以

上となる。身軽な軽装が望ましく、安全面からも冷水器を設置すべきではないか

協議しながら検討する

答 教育長 今後とも接触感染等の対策として、水筒持参による水分補給を考えているが、今後の環境状況などを見極めながら検討していく。



設置が望まれる冷水器

新たな教育標語の考えは

問 前教育長は、教育行政の基本理念として「おおらか さわやか きわや

かな大崎の教育」を掲げてその充実に努められた。教育長も新たな基本理念を示すべきではないか

新たに検討していく

答 教育長 教育標語は「大崎町教育大綱」第3次大崎町教育振興基本計画」で掲げており、次期計画期間である令和7年度からは、新たな教育標語を検討していきたい。

消防分団詰所の整備を

問 各消防分団詰所の建築年次を踏まえ、現状の認識と今後のあり方を示せ

総体的に勘案して検討

答 町長 菱田分団以外は老朽化しており、今後建て替えや改修について、優先順位等総体的に勘案し検討していく。

詰所トイレの水洗化を

問 現状の汲み取り式トイレの詰所は、まず女性団員在籍の分団から、順次水洗化が必要ではないか

改修計画に併せて検討

答 町長 現段階では衛生面も考慮し、簡易水洗トイレの設置について、消防団幹部会と協議していく。



新しい菱田分団詰所



旧大丸保育園の活用について

安全性に問題があり解体を検討



中倉 広文 議員

ないことから、現在利用されていない。今後は周辺のフェンスやブロック塀等も含め、解体する方向で検討していく。

問 旧大丸保育園の活用について、これまでどのような協議がなされてきたか。

また、危険箇所も見受けられるが、その対応はどのようなようになされるのか

安全性に問題があり解体を検討

答 町長 これまで環境学習拠点施設や横瀬古墳と一体化した文化財の展示資料室などの活用を検討してきたが、耐震性不足、地盤沈下等の理由により施設の安全性が確保でき

SDGs事業の周知を図れ

問 本町が実施しているSDGsへの取組みは先駆的な事業であると思うが、住民サイドではなかなか理解されていない。SDGsの取組みの現状と今後の方向性について、わかりやすく住民に示すべきではないか

さらに周知を図っていく

答 町長 事業内容を理解していただくことは非常に重要なことなので、さらに周知を図っていく。

リサイクルしやすい商品開発にも寄与すべき

問 企業と連携しリサイクルしやすい商品開発にもさらに寄与し、住民負担を軽減していくべきではないか

企業との連携で住民負担の軽減を図っていく

答 町長 購買調査で得られたデータをもとに、企業に対して過剰包装をなくすなど、ごみの出にくい商品開発を啓発する働きかけをしていく。

ビーチスポーツ競技場の環境整備は万全か

問 水量不足が懸念される国体競技会場の散水施設と大丸運動公園側の排水不良については、どのように対応されるのか

順次改修を実施していく

答 教育長 散水施設は、計画より使用量が増えたため本年度中に改修を行う。大丸運動公園は排水対策も含め、来年度にグランド改修を予定している。



現在 27 品目分別される資源物

SNSのさらなる活用を図れ

問 本町のこれまでのSNS活用状況に加えて、さらに防災無線の内容や、町広報紙などの主な情報、またホームページ最新情報の更新についても活用していくべきではないか

本年度中に新たに運用開始予定である

答 町長 現在、本町で運用する公式SNSには、LINEやFacebook、またインスタグラムなどがある。LINEについては本年中に新たな公式LINEとして運用を開始できる予定である。



熱戦が繰り広げられる競技場
おおさき議会だより No.165 10

緊急・産業振興対策を示せ

各種・支援を進めていく



平田 慎一 議員

問 コロナ禍の経済的影響及び国際情勢や円安による物価高騰・電力・エネルギー危機等の現況認識と緊急対策を示せ

内容に応じ支援を進める

答 町長 直近数か月の影響は特に大きいと認識し原油価格、物価上昇支援金・同プレミアム率100%商品券・非課税世帯や子育て世帯などへの給付金や社会福祉協議会が窓口の緊急小口資金貸付等を行い引き続き支援を進めていく。

農林水産業の認識と対策はどうか

問 資材・肥料・飼料・燃料高と四重苦ともいえる現況認識と対策を示せ

国・県と連動し町単事業も行う

答 町長 国の肥料価格高騰対策事業や園芸セーフティネット構築事業・県の物価高騰対策事業と併せて町単事業として原油・原材料価格高騰緊急対策事業を行う。

畜産振興の取り組みは

問 本町から7年ぶりに4頭が県共進会へ出品されたが、畜産の町として今後の取り組みを示せ

積極的に推進していく

答 町長 本町の基幹になるよう家畜改良増殖方針及び計画交配に基づき家畜の導入保留を積極的に推進し生産者の意欲向上、雰囲気醸成する。



曾於中央家畜市場

第12回全共曾於地区最終予選会 会場

林業振興の現況認識は

問 伐採から再造林、育成に至る森林資源の循環利用の必要性を踏まえ、課題と対策を示せ

答 町長 担い手の育成
保育や間伐を適切に実施

や森林のもつ多面的機能を発揮させるため保育や間伐を適切に実施する。

水産業の現況と対策は

問 ちりめん漁の不漁が続いており追い打ちをかけるように、養鰻業者も含め燃料高騰等に対する認識と対策・対応を示せ
厳しい状況と認識し支援していく

答 町長 近年ちりめん漁獲量が減少し、燃料高騰等も重なりちりめん業者は厳しい状況と認識している。養鰻業者も重油価格高騰等で負担増となっており町事業の個人10万円、法人20万円の緊急対策事業等行う。

あすばる大崎の温泉 菱田中跡地の進捗状況は

問 源泉問題で温泉のオープンが遅れているが

ルオープンはいつか。また、菱田中学校跡地の進捗状況はどうか

11月を目指し準備中

答 町長 源泉の権利を保有する町の責任において、汲み上げポンプの取替工事中で11月フルオープンへ準備中である。

菱田中跡地は220号線拡幅工事の状況と後々の維持管理面も踏まえ考えていく。



リニューアルされた温泉(露天風呂)

その他の質問
・生活困窮者への対応について
・大崎町DX推進状況について
・公募期間の短い補助事業の迅速な情報提供について

負担減で自治公民館加入促進を

加入の課題と対策を協議する



児玉 孝徳 議員

今後、行事を広域的にやるなど課題と対策を協議する。

地域でSDGs推進を

問 自治公民館未加入者が3分の1程度いる。加入のメリットを感じられるよう役員割り当ての負担減を図り、配布物の回覧板等の工夫や、無理のない行事計画を行う事も大切だと思いが地域課題解決に組織間連携の考えはないか

支援は積極的に

答 町長 多様な主体が連携・協力して課題解決に寄与できるように行政での支援は積極的にやる。

学校での子どもの安全は

問 曾於市の小学校で樹木の下敷きになる事故が発生したが、学校の遊具

や施設、樹木などの安全点検は十分か

危険樹木の伐採を行った

答 教育長 造園業者に点検を兼ね危険樹木の伐採等を行った。

遊具や施設は、日常的に管理職が校内巡視、教職員で月1回は点検している。

遊具は専門業者による点検委託を実施し、撤去や修繕を行っている。



倒木した小学校の大木 (大崎小学校)

ネット依存対策はどうか

問 ネット依存の疑いのある子どもはどれくらいで、学校での指導対策はどうなっているか

保護者へ啓発している

答 教育長 全国学力学習状況調査で、ネット利用で生活リズムを崩している児童・生徒が多少いる。

対策として情報モラルや危険性を児童集会や保護者へ啓発している。

熱中症対策と避難生活に 停電でも使えるエアコンを

問 学校での熱中症対策として、体育館等の避難所にエアコンを設置すると3分の2の補助が出る。ガスエアコンを設置して熱中症対策や避難生活に活用する考えはないか

財源確保を勘案し検討

答 教育長 熱中症予防には、小まめな水分補給や適切な空調設備の利用、運動時はマスクを外すことや猛暑時の活動中止、対処方法などを研修し対策充実に努力していく。エアコンは町総合体育館への設置の動向、財源確保を勘案し順次検討する。



停電でも使えるガスエアコン

議会だより164号の返信用ハガキにて寄せられた意見に対する回答

- ①「事業者協力型自家用有償旅客運送」制度を大崎町での導入を検討していただきたい
企画調整課 **答** 自家用有償旅客運送事業については地域交通会議等に協議を行うこと、または地域公共交通計画に同事業の実施が定められている場合に実施可能です。本町は今年度中に公共交通に関する在り方の協議や実態調査を重ね、来年度中に地域事業に即した地域公共計画を策定予定であり、同事業についても検討していくこととしております。
- ②牛の日本一と言いながらその美味しいお肉を食べられる店が少ないのではないか
企画調整課 **答** 「美味しいお肉を食べられるお店を」とのご意見でございますが、町内にも焼肉店も数店あり多くの方々にご利用いただいております。ぜひ帰省客やご友人にも、焼肉店だけでなく町内飲食店をお勧めいただきますようお願いいたします。
- ③あすぱる大崎の温泉はいつオープン予定か
企画調整課 **答** あすぱる大崎については、9月議会において一般質問をいただいたところです。経年劣化による修繕箇所が多く、改修に時間を費やしてはりましたが、この度準備が整い、阿部商事有限会社より11月中のオープンとお聞きしております。

その他匿名意見 ※要旨抜粋

- ・定住促進といいながら農地法により土地を採せないのも、もっと広い視野で考えてもらいたい。
- ・リサイクルについて、月2回の回収、また前日に資源ごみを出せるようにしてほしい。

切り取り線

郵便はがき

8 9 9 7 3 9 0

料金受取人払郵便



差出有効期限
令和5年3月
31日まで
(切手不要)

鹿児島県曾於郡大崎町仮宿1029

大崎町議会 議会事務局 行



※回答を希望される場合は、住所・氏名をご記入ください。

住所

氏名

議会を傍聴してみませんか!!

手続きは簡単です。本会議の当日、傍聴人受付票に住所・氏名などを記入していただくだけです。

なお、本会議は本庁舎3階の本会議場において午前10時から行われます。一般質問のある日程のときは、事前に防災無線でもお知らせしています。どうぞお気軽にお越しください。

次回の定例会は12月です。

『住民と議会と語る会』

大崎町議会では、議会基本条例（平成24年1月1日施行）に基づき、本年度は大崎町中央公民館の1会場で「住民と議会と語る会」を実施いたします。日程については、下記のとおりです。多くの参加をお待ちしております。

記

令和5年1月28日（土） 午後7時開会
大崎町中央公民館 大ホール



切り取り線

タブレット導入に向けた 検討委員会 東町長に申し入れ

令和4年10月25日（火）、中山美幸委員長から東町長へ直接申し入れ書を渡し、下記内容のとおり要望を行いました。

1. 速やかにタブレット導入に向けた調査検討を行い、議会とともにタブレット機器及びシステムへの認識の共通化を図っていただきたい。
2. タブレット導入に係る財源の確保、導入スケジュールの調整を行い、速やかに具体的な運用開始時期をお示しいただきたい。



町議会に対する意見をお聞かせください。

総務厚生常任委員会

6月24日(金)

閉会中の町内事務調査において、次の施設工事等の5件を調査しました。



勝手口へ上がる階段について、手すりが階段上部の扉付近のみに設置してあり、階段部分には手すりが無いことから、事故防止を考え、今後建設予定のバンガローを含めた全棟の階段手すり設置について、検討するよう要望しました。

この工事は、令和2年度に建設されたバンガロー1号棟の外壁を松林の景観にマッチした木質化への張替えをしたものです。

当初で松林の景観に合う外壁で整備していれば工事費を抑えられたと考えられることから、今後は設計段階から熟慮するよう要望しました。



この施設は、中沖地区公民館の駐車場敷地内に新設されたものです。40トンの防火水槽でカバーするエリアはどの程度かとの問いに対し、補助基準に沿って、地図上で町内を140メートルごとのブロックに区切り、設置されていないところを中心に計画しているとのことです。

普通免許で運転が可能かとの問いに対し準中型免許が必要とのことです。

さらに、持留分団で運転できる団員は何名かとの問いに対し、分団長によると全団員が運転可能であるとのことです。



・くいの松原キャンプ場 電気幹線設備工事 (1,037万円) →



文教経済常任委員会

7月8日(金)

閉会中の町内事務調査において、次の施設工事等の8件を調査しました。

中山第二水源地調整槽築造工事



1億1,010万円

調整槽は、通常何トンまで水を貯蔵することが可能かとの問いに対し、調整槽は、最大で574トンの水を貯蔵することができ、南海トラフ地震が発生した場合は、水を供給するための拠点となり、自衛隊の給水車に対応できるように吐出口も設置しているとのこと。

この工事で大崎小学校校舎及び附属棟、プール更衣室のトイレ洋式化を実施している。この工事で、28基の洋式化を実施し、現在、洋式化率は78パーセントとなっている。また、小学校のトイレ内に生理用品を常備できないか検討するよう要望しました。

小学校トイレ洋式化工事



650万円

総合体育館玄関前滑り止め工事



599万円

この工事に係る契約方法はどのようなものかとの問いに対し、使用している原材料は、緑化基盤材を使用しており、製造する事業者が限定されるため1社による随意契約であるとのこと。工事請負額も高額なため1社による随意契約については、今後、検討するよう要望しました。

現場で主桁を製作しているとのことだが、工期はどうかとの問いに対しこの橋梁は、現場で主桁の製作を行い、門型クレーンで引き出して橋台に架ける工法を採用しており、橋脚をなくす橋梁形式で、道路の高さが高くなり、取付道路の付帯工事が増加するため、工期は長くなるとのこと。

2災836号飯隈橋橋梁災害復旧工事



6,655万円 (下部工1工区)
6,776万円 (下部工2工区)

- ・中山第二水源地敷地造成工事 (3,016万円)
- ・農地耕作条件改善事業 中尾地区 農道改良工事 (1,455万円) →
- ・総合体育館トイレ洋式化工事 (253万円)
- ・2災835号田中橋橋梁災害復旧工事 (8,030万円)



気になるあの人に聞いてみました！



R4年3月にプレオープンしたセントロランド道の駅あすばる大崎の阿部重治代表取締役にお話を聞きました。
(9月16日)

セントロランド 道の駅あすばる

代表取締役

阿部 重治 さん
(穂園集落出身)

セントロランド道の駅あすばる大崎を経営することになったきっかけは

大崎町に来るきっかけは、やはり小さい頃に大崎町で育ったふるさと愛なんです。お世話になった大崎町に資金を提供し、町の活性化に寄与したいという気持ちでした。約10年前に大崎町に来て、空き地を整備し付加価値を上げる太陽光事業を計画していたのですが、断念して、平成29年頃に、旧和光の宿泊施設等、その後、隣接する結婚式場も買収しました。

同時期にジャパンアスリートトレーニングセンター大隅が完成し、町のために何か貢献したい、それならば合宿施設が必要ということで、先に旧和光の宿泊施設等を改装し「セントロランド大隅」を開業しました。

その流れの中で、あすばる大崎が民間譲渡されるという話が出て、あすばるの温泉は、合宿するスポーツ選手に魅力的ということ、経営することになりました。

改装も行ったのですか

元々あすばる大崎にあった宴会場をすべて宿泊部屋に改装し、1階温泉のたため座敷部屋を、合宿を行うための施設にするために大規模に改装を行いました。その他にも、最上階にバーも新設しています。



改装後の宿泊施設

大崎町への要望は

やはり、町の企画力だと思います。消極的な予算の組み方では駄目です。せつかくジャパンアスリートトレーニングセンター大隅のような日本一の施設

があるのだから、それを活かさなければならぬと感じています。

鹿児島県のスポーツ合宿の実績は年々伸びています。大崎町も、他の自治体以上に陸上等の有望な選手を積極的に誘致して育成し、それを町の人口増加に繋げると、さらに魅力的な町に発展していくと思っています。

阿部重治さん、貴重なお話ありがとうございました。

聞き手／平田慎一議員
諸木悦朗議員



リニューアルした温泉施設は
11月にオープン予定！

私の想い

【高齢と運動】



大崎介護予防太極拳
同好会長
川口 勝久

大崎介護予防太極拳は、太極拳のみの同好会でしたが、長年続けているうちに太極拳だけの活動ではなく、その他、さまざまな運動を取り入れていきます。高齢者が多くなった現在、太極拳以外の他の運動を取り入れることで、介護予防としての健康運動も実施しているところですが、中国伝統武術の太極拳が高齢者の健康運動には最も適し、大きくそしてゆったりとした動作は、まさに健康運

動と言えるのですが、介護予防として、体幹運動、手話、そして気功、最後にストレッチを少し行い、運動のバランスを取っています。

骨盤や背骨に生じた歪みを矯正し、肩こり、腰痛、背中の痛みなどに効果のある体幹運動、そして脳の活性化のための手話を誰もが歌えそうな歌詞を選定し行います。また、気功においては腹式呼吸を行い、「気」の流れをよくすることで「心臓」「脾臓」「肝臓」「腎臓」「肺」の五つの臓器の機能を高める効果があります。腹式呼吸は、どの運動にも取り入れることができるように推進しているところです。毎週月曜日の十九時から、年間を通して実施していますが、会員

の皆さまの健康が少しでも長く続くように継続して活動したいと思っています。

現在の活動としては、大崎町文化協会に加入して文化祭に参加しています。また、その文化祭を通じて活動を観ていただくことも大崎介護予防太極拳の活動に関心を持っていただけたら良いなど願っていますから

す。これからも会員の皆さまの健康な生活が末長く続いてもらえるよう活動する予定です。



編集後記

SDGsは、「持続可能な発展目標」と訳され17の国際目標が定められています。

昨今の地域紛争や新型コロナウイルスの相次ぐ変異、山火事や洪水、干ばつなど考えるといずれも人類の果てしない欲望が引き起こしているのです。

地球の大気圏は、100kmですが、生物の生存可能な対流圏となると地表からわずか10kmしかありません。

紛争の早期終結や抑止の仕組み構築、未知の伝染病を防ぎ、希望の持てる未来づくりに人類の英知を集中して対応していくことが強く求められていると感じさせられます。(富重 幸博)

議会広報広聴常任委員会

- 委員長 平田 慎一
- 副委員長 上原 正一
- 委員 小野 光夫
- 委員 宮本 昭一
- 委員 諸木 悦朗
- 委員 富重 幸博

発行責任者

大崎町議会議長 神崎 文男